

つながる

安曇野市市民活動サポートセンター通信



Vol.91
2025.7

特集

皆さん
が
思
う
「福祉」
って
な
ん
で
す
か
？

ピアサポート ShuShu
代表 仲谷さやかさん

ピ

ピアサポートとは、「同じ悩みを持つ人同士の支え合い」の形。
ピアサポートShuShuでは、それを発展的に捉え、立場や境遇の垣根を超えた「地域の仲間どうしの支え合い」を目指しています。
そんなShuShuがこの夏開催する《まるっとふくし!》
本イベントに込めた思いや、活動を通して感じた思いを
取材しました!

次ページをチェック!

「まるっとふくし！」を開催しようと思ったきっかけはなんですか？

【仲谷さん】 ピアサポートShuShuは、病児や障がい児家族を対象に、当事者を孤立させない地域づくりを目指して、「おしゃべり会」などの活動をしてきました。そこで改めて感じたのは、「共生社会」「多様性」といった言葉が飛び交う今、本当に「障がい」は社会に受け入れられているのか、ということでした。

【職員M】 それはこういった場面で感じたのでしょうか？

【仲谷さん】 私自身、医療的ケアが必要な子どもを育てているのですが、周囲の「こうしたほうがいだろう」というサポートが、当事者としてじっくりこないときがあります。それは周囲の理解が浅いとか、当事者が求めすぎということではなく、お互いに「本当のところを知る」ということが抜けているからではないか、と感じています。

【職員M】 確かに、お互いに「知らない」からこそ、「障がい」に対してどれくらい踏み込んでいいのか分からないと感じている部分はありそうですね。

【仲谷さん】 そうなんです。ただ、どうしても個人と個人だと、その微妙な空気を崩すのが難しい。でもイベントであればそれを崩していけるのでは？ 気軽に楽しく自分たちのことを知ってもらえるのでは？ と思い、それが今回の「まるっとふくし！」というイベントの開催に繋がりました。



ピアサポートShuShuの代表を務める仲谷さやかさん。今年の10月で活動を初めて丸3年通して仲谷さんが感じた思い、なんだか気になるイベント「まるっとふくし！」へ込めた

生活する上で《障壁》はたくさんありますが
《不幸せ》ではありません。
「まるっとふくし！」ではイベントを
通じて《等身大》の自分たちの姿を
知ってほしいなと思っています！

ShuShuの
ロゴマーク

《様々な人が集まり皆で
共有しながら作り上げて
いくコミュニティ》
というイメージ

ShuShuは10月で活動3周年！ 皆さんに伝えたいことはありますか？

【仲谷さん】 団体名のShuShuは「種々」です。「種々」には多彩な、多様な、という意味があり、団体名にも様々な人が集まるという意味を込めています。

今は病気や障害の有無関わらず、日常的に生き辛さや困り感、孤立感を感じている人たちが想像以上に多くなっています。一方でそれをサポートする体制は追いついていないのが現状です。そうした現状を当事者だけ、福祉分野に関わる方だけで解決していくのはやっぱり難しい。まずは興味を持っていただき、知ってもらうこと、福祉分野に限らず、様々な分野からアイデアが出てくることが、現状の課題解決に繋がるのではないかと考えています。

【職員M】 「まるっとふくし！」が、その一歩となるイベントになりそうですね。

【仲谷さん】 ぜひそう発展させていきたいです！ ShuShuの思い、活動に賛同いただける方、ぜひお力添えをいただけると嬉しいです。

「まるっとふくし！」イベント名に込めた思い



【職員M】「まるっとふくし！」って名前の響きがすごくいいですね！

【仲谷さん】ありがとうございます！イベント名を見て「どんなイベントなんだろう？」とまず興味を持ってもらえるといいな、と思って付けました。

また、「ふくし」には、「障がいの有無、年齢に関係なく

誰でも幸せに生きる権利がある」という、福祉本来の意味を込めたという思いがあります。「ふくし」には誰もが関わっている。

それをイベントに落とし込んで発信したら面白いんじゃないかと思って「まるっとふくし！」というイベント名にしました。普段、福祉に関わることのない方にも、気軽に足を運んでもらいたいです！



地域に広がる
ShuShuの輪



福祉に馴染みのない方も
まずは「知る」ことから
始めませんか？

っておもしろい！

を迎えるピアサポートShuShuは、7月13日(日)に「まるっとふくし！」というイベントを開催します。これまでの活動を思いをお聞きました。「まるっとふくし！」で、皆さんが思う「福祉」のイメージががらっと変わるかも！？

ShuShuが
主催する

まるっとふくし！

ってどんなイベント？

日 時▷2025年7月13日(日) 10:30~15:00

場 所▷安曇野スイス村サンモリッツ 中ホール
(安曇野市豊科南穂高3800-1)

その他▷入場無料、駐車場多数

仲谷さんが地域の様々な人々と「福祉」について深掘りしてみるトークセッションのほか、福祉系事業所や関連企業による、それぞれの特徴を活かしたハイレベルなお菓子、木工品等の販売、キッチンカーも並びます！

詳細はピアサポートShuShuのInstagramをチェック！

ピアサポートShuShuの
Instagramはこちら▼



情報コーナー

イベント情報をお寄せください

市民活動サポートセンター通信や HP で活動やイベントの広報をします。
お気軽にご相談ください。

きき Cafe

ひとりで食べるよりみんなでワイワイ食べよう！をモットーにカフェを開きます。大人も子どもも大歓迎です！食後のお茶とコーヒーや、ゲームなどもあります。

- ・日 時 7月12日(土) 11:30~13:30
- ・場 所 倉田地区公民館(堀金烏川 1746-6)
- ・メニュー 冷やし中華、デザート(限定 25 食)
- ・参加費 大人 300 円、子ども無料
- ・お問合せ きき Cafe
taka_h8oasis@yahoo.co.jp

要申込 第2回カノンの会の交流会

カノンの会は、大人の発達障がい当事者会です。日頃思っていること、感じていること、悩みや趣味などを自由に語り合うことにより、気持ちが少しでも楽になり安らげることを目的としています。

- ・日 時 7月19日(土) 13:20~16:40(入退室自由)
- ・場 所 明科子どもと大人の交流学习施設 ひまわり
- ・対 象 当事者及びご家族の方(発達障がいかなと思っている方、グレーゾーンの方も参加できます。)
- ・参加費 無料
- ・問合せ先 080-8821-3327(宮下)

要申込 ココクルボッチャクラブ

ボッチャの体験・練習をしながら交流しませんか？今回は、人気急上昇中のウォーキングサッカーの体験も行います。

- ・日 時 7月13日(日)
13:00~14:30 ウォーキングサッカー体験
14:30~15:30 ボッチャ練習会
- ・場 所 穂高公民館 講堂
- ・対 象 障がいや年齢に関係なくご参加ください
- ・持ち物 うち履き、飲み物
- ・活動協力金(任意) 200 円 協力可能な方はお願いします。
- ・お問合せ ココクルボッチャクラブ
hirobakokokuru@gmail.com

要申込 ふるさとさんぽ「天蚕見学と岩原まち歩き」

天蚕を現在まで継承している、やまこハウス(国営アルプスあづみの公園内)を見学し、岩原の歴史と現在の生活にも触れながらまち歩きます。

- ・日 時 7月12日(土) 9:30~12:00 頃
- ・集合場所 国営アルプスあづみの公園 堀金口
- ・案内人 手塚博登、百瀬和徳(安曇野案内人倶楽部)
- ・定 員 10 名(申し込み順) ※最少催行人数 4 名
- ・参加費 1,000 円(別途公園入場料)
- ・申込み 安曇野案内人倶楽部 手塚
TEL:090-1883-6867 (9:00~17:00)

Panasonic NPO/NGO サポートファンド

NPO・NGO が持続発展的に社会変革に取り組めるよう、組織基盤の強化に助成します。

対象団体: (国内助成) 日本国内の貧困の解消、または貧困と関連のある問題の解消に向けて取り組む NPO

助成コース: 組織診断からはじめるコース(上限 150 万円)

組織基盤強化コース(上限 200 万円)

助成事業期間: 2026 年 1 月 1 日~12 月 31 日(1 年間)

応募受付期間: 2025 年 7 月 15 日~7 月 31 日

お問合せ: 国内助成協働事務局 特定非営利活動法人市民社会創造
ファンド

TEL: 03-5623-5055

Mail: support-f@civalfund.org

信州 社会課題解決の担い手ステップアップ事業

長野県内で団体・組織の運営基盤強化に取り組みたい団体を募集します。

対象団体:

①県内で民間公益活動に取り組む団体 ②団体の運営基盤を強化し、今後休眠預金等の外部資金を活用して民間公益活動に取り組むことを目指す団体 ③本プログラム応募について役職員の合意が取れていること ほか

事業期間: 2025 年 11 月~2027 年 3 月(約 1 年半)

募集〆切: 2025 年 8 月 29 日(金)

問合せ・相談窓口:

公益財団法人長野県みらい基金 松本事務所

TEL: 0263-50-5535(平日 9:00~17:00)

Mail: kyumin-katsudo@mirai-kikin.or.jp

【ロゴコンセプト】

デザインのモチーフは安曇野の「あ」。文字を構成する様々な形、色の円弧はサポートセンターに集う多種多様な人々を、色が重なっている部分は集う人が交わって新しい価値観やイベントが生まれていく情景を表現しています。

【発行】 安曇野市市民活動サポートセンター

〒399-8281 安曇野市豊科 6000 安曇野市役所本庁舎2階 地域づくり課内

電話 0263-71-2013

メール kururin@city.azumino.nagano.jp

時間 月曜日~金曜日 8:30~17:15

※祝日/年末年始(12/29~1/3)除く



ホームページ

Facebook

Instagram

